

工業簿記 個別原価計算

パターン I 【仕訳の問題】

(1) 【直接材料費の計算】

1 0 1 : 550 kg × 800 円/kg = 440,000 円
1 0 2 : 1,370 kg × 800 円/kg = 1,096,000 円
1 0 3 : 1,500 kg × 800 円/時間 = 1,200,000 円 直接材料費合計 2,736,000 円

(仕 訳)

仕 掛 品	2,736,000	材 料	2,736,000
-------	-----------	-----	-----------

(2) 【直接労務費の計算】

1 0 1 : 600 時間 × 1,500 円/時間 = 900,000 円
1 0 2 : 910 時間 × 1,500 円/時間 = 1,365,000 円
1 0 3 : 870 時間 × 1,500 円/時間 = 1,305,000 円 直接労務費合計 : 3,570,000 円

【間接労務費の計算】

当月支払高 1,850,000 円 + 当月未払高 684,000 円 - 前月末払高 770,000 円 = 1,764,000 円

(仕 訳)

仕 掛 品	3,570,000	賃 金 ・ 給 料	5,334,000
製 造 間 接 費	1,764,000		

(3) 【製造間接費予定配賦額の計算】

製造間接費予定配賦率 : 年間製造間接費予算額 56,880,000 円 ÷ 年間予定直接作業時間 36,000 時間
= 1,580 円/時間

1 0 1 : 600 時間 × 1,580 円/時間 = 948,000 円
1 0 2 : 910 時間 × 1,580 円/時間 = 1,437,800 円
1 0 3 : 870 時間 × 1,580 円/時間 = 1,374,600 円 製造間接費合計 : 3,760,400 円

(仕 訳)

仕 掛 品	3,760,400	製 造 間 接 費	3,760,400
-------	-----------	-----------	-----------

パターンⅡ【仕訳・工場元帳の問題】

問1

(1)【直接材料費の計算】

$$1,800 \text{ kg} \times 1,650 \text{ 円/kg} = 2,970,000 \text{ 円}$$

(仕 訳)

材	料	2,970,000	買	掛	金	2,970,000
---	---	-----------	---	---	---	-----------

(2) 原価計算表の直接材料費合計：2,610,000 円

(仕 訳)

仕	掛	品	2,610,000	材	料	2,610,000
---	---	---	-----------	---	---	-----------

(3)【直接材料費ボックスにより】

(仕 訳)

消	費	価	格	差	異	82,500	材	料	82,500
---	---	---	---	---	---	--------	---	---	--------

問2【仕掛品ボックスにより】

完 成 品 原 価 = 3,260,000 円

問3

製 造 間 接 費		(単位：円)	
実 際 発 生 額	2,300,000	予 定 配 賦 額	2,220,000
		予 算 差 異	50,000
		操 業 度 差 異	30,000
	2,300,000		2,300,000

予算差異：製造間接費予算額 2,250,000 円－実際発生額 2,300,000 円＝▲50,000 円（不利差異）

操業度差異：予定配賦額 2,220,000 円－製造間接費予算額 2,250,000 円＝▲30,000 円（不利差異）

参考メモ【工場元帳（ボックス（一部））】

直接材料費

月初有高	200 kg @1,500 円/kg 300,000 円	当月消費	【原価計算表合計】 2,610,000 円
当月仕入	1,800 kg @1,650 円/kg 2,970,000 円	月末有高	350 kg @1,650 円/kg 577,500 円
消費価格差異		消費価格差異	(不利差異) 82,500 円

※消費価格差異は、どちらか一方に数字が入ります。

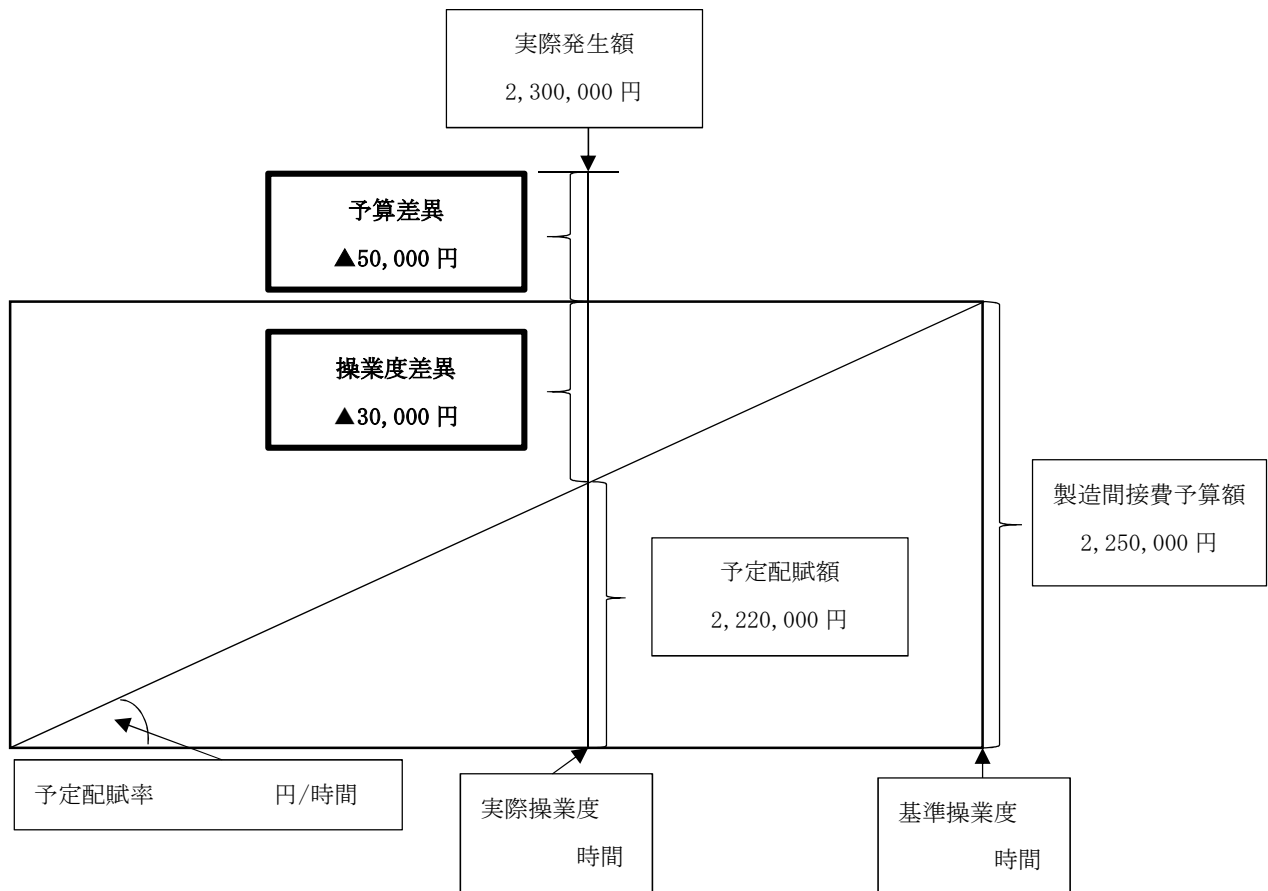
仕 掛 品

月初有高	0 円	当月完成	# 2 0 1 3,260,000 円
当月投入	# 2 0 1 ~ 2 0 2 【原価計算表合計】 6,260,000 円	月末有高	# 2 0 2 3,000,000 円

製造間接費

当月発生	予定配賦	【原価計算表合計】 2,220,000 円
【答案用紙より】 2,300,000 円	予算差異	50,000 円
	操業度差異	30,000 円

参考メモ【原価分析：固定予算】



参考×七【原価計算表（総括表）】

	# 2 0 1	# 2 0 1 - 1	# 2 0 2	合 計
直 接 材 料 費	1,110,000 円	250,000 円	1,250,000 円	2,610,000 円
直 接 労 務 費	560,000 円	130,000 円	740,000 円	1,430,000 円
製 造 間 接 費	930,000 円	280,000 円	1,010,000 円	2,220,000 円
小 計	2,600,000 円	660,000 円	3,000,000 円	6,260,000 円
仕 損 費	660,000 円	▲660,000 円	0 円	0 円
合 計	3,260,000 円	0 円	3,000,000 円	6,260,000 円
備 考	完成	# 2 0 1 ~ 賦課	仕掛中（未完成）	

パターンⅢ【製造原価報告書・損益計算書の作成】

問1【仕掛品・製品ボックスにより】

6月の月末仕掛品原価 =

6,418,000

 円

6月の月末製品原価 =

3,060,000

 円

問2

製造原価報告書

(単位：円)

I	直接材料費	2,137,000
II	直接労務費	2,657,000
III	製造間接費	4,052,000
	当月総製造費用	8,846,000
	月初仕掛品棚卸高	6,418,000
	合計	15,264,000
	月末仕掛品棚卸高	1,490,000
	当月製品製造原価	13,774,000

損益計算書

(単位：円)

I	売上高		16,029,000
II	売上原価		
	月初製品棚卸高	3,060,000	
	当月製品製造原価	13,774,000	
	合計	16,834,000	
	月末製品棚卸高	5,419,000	11,415,000
	売上総利益		4,614,000

参考メモ【工場元帳（ボックス（一部））】

【7月中】

仕 掛 品

月初有高	#302、#303	当月完成	#302～#304
	6,418,000 円		13,774,000 円
当月投入	#302～#305	月末有高	#305
	8,846,000 円		1,490,000 円

製 品

月初有高	#301	当月販売	#301～#303
	3,060,000 円		11,415,000 円
当月完成	#302～#304	月末有高	#304
	13,774,000 円		5,419,000 円

参考メモ【原価計算表（総括表）】

【7月】

	# 3 0 1	# 3 0 2	# 3 0 3	# 3 0 4	# 3 0 5	合 計
月初仕掛品	0 円	4,535,000 円	1,883,000 円	0 円	0 円	6,418,000 円
直接材料費	0 円	0 円	438,000 円	1,330,000 円	369,000 円	2,137,000 円
直接労務費	0 円	178,000 円	235,000 円	1,744,000 円	500,000 円	2,657,000 円
製造間接費	0 円	397,000 円	689,000 円	2,345,000 円	621,000 円	4,052,000 円
合 計	0 円	5,110,000 円	3,245,000 円	5,419,000 円	1,490,000 円	15,264,000 円
備 考	完成・引渡済	完成・引渡済	完成・引渡済	完成・未引渡	仕掛中	

※表示の仕方は、動画と異なります。

【6月】

	# 3 0 1	# 3 0 2	# 3 0 3	合 計
直接材料費	600,000 円	1,200,000 円	450,000 円	2,250,000 円
直接労務費	1,350,000 円	1,482,000 円	775,000 円	3,607,000 円
製造間接費	1,110,000 円	1,853,000 円	658,000 円	3,621,000 円
合 計	3,060,000 円	4,535,000 円	1,883,000 円	9,478,000 円
備 考	完成	仕掛中	仕掛中	